

## AIと共に生きること

2 020年より小学校教育の中に外国語やプログラミングが盛り込まれるなど、教育も時代とともに変化を遂げています。「新しく始まるもの」に対しては拒否反応を起こしがちですが、それらに計り知れない可能性があることを、私たちも理解する必要があります。そこで今回は、「AIと子どもたちの関係」についてお話ししたいと思います。

伝えたいことは一つだけ。それは、時代や教育が変わろうとも、その子が一番



イラスト / sayasans

好きなことや興味を持っていることを、最大限に伸ばせるような選択肢を与えてほしいということ。大人が子どもにしてあげられることは、実はあまり多くありません。強制するのではなく、子どもたちが「やってみたい」と思ったことに対して、その環境を整えてあげるの大人の役割です。その一つが「AI」なのだと思います。

いつの時代であっても、子どもの根底の力を育てる・生きる力を育てるという、私たち大人の使命は今まで通り変わりません。そしてそこへ、魔法の道具「AI」が仲間入りしたのです。まるでドラえものの四次元ポケットが一人一人に与えられるかのようです。SF映画のような世界が、すぐそこまで来ているのかもしれませんが、四次元ポケットの使い方は自分次第！ 子どもたちがどう使いこなし、可能性を広げていくのか楽しみでなりません。

## 先生からの 手紙

幼稚園の先生たちが  
今、ママに伝えたい  
子どものこと、園のこと。



内山とき先生

札幌市  
幼保連携型認定こども園  
にれ第2こども園

.....  
大人が子どもにすべきこと  
.....

いつの時代であっても  
子どもの可能性を広げる  
選択肢を準備しておこう